

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	環境森林部	
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり	作成課名	森林保全課	
	基本施策	1	農業の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	農業従事者の高齢化や後継者不足に対応し、生産性の向上や生活環境施設の整備を進める。有害鳥獣による農作物等の被害軽減のため、防除対策や捕獲推進の対策を行う。				
	施策の現況と課題	電気柵等設置の補助や有害鳥獣捕獲班の活動支援、捕獲に対する実績助成等で農作物等の被害軽減を図っており、一定の効果はあるものの、抜本的な解決には至っていない。また、捕獲対策については、捕獲班員の減少による捕獲能力の減退が危惧されている。				
評価	防除対策及び捕獲対策を実施することにより、農作物等の被害軽減に一定の効果は得られていると評価できる。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等	電気柵等による防除対策や捕獲対策も継続して実施していく必要があるが、並行して、「有害鳥獣を寄せ付けない集落づくり」を目指し、地域ぐるみでの有害鳥獣への対策を推進するため、啓発等にも力を入れていく必要がある。また、捕獲能力の維持のため、捕獲班員確保のための施策等を検討する必要がある。					

指標名		指標に設定した理由						
①	有害鳥獣による農作物のH20被害額(29,400千円)の30%減	農作物等の被害軽減の実態を把握できるため						
	②							
	③							
施策指標	目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
	目標値	千円	8,820	8,820	8,820	8,820	被害軽減する額	
	実績値	千円	14,864	8,258	13,182		被害軽減した額	
	達成度		169%	94%	149%			
	②	目標値						
		実績値						
		達成度						
	③	目標値						
		実績値						
		達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	鳥獣保護区被害防止対策事業		課名	森林保全課	
事業費(千円)	4,864	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	有害鳥獣被害防止対策事業		課名	森林保全課	
事業費(千円)	2,880	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	有害鳥獣捕獲促進事業		課名	森林保全課	
事業費(千円)	3,450	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	地域でシカ捕獲対策強化事業		課名	森林保全課	
事業費(千円)	1,328	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4 「活力あるまち」	郵局等名	農政部	
	基本方針	1 魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり			
	基本施策	1 農業の振興	作成課名	農政課	
	施策の目的 (取り組みの方向性)	認定農業者の育成確保、集落営農の組織化や組織強化を図ることによって、多様な担い手の育成確保を目指すとともに分散する農地を地域の担い手に集積することを目指す。 畑地かんがいを利用した畑作営農の確立を重点項目として位置づけ、農業経営の安定を目指す。 市全体の肉用牛群のレベルアップと生産農家の活性化を図り、畜産物の質及び量ともに畜産のまち日本一の地位を確たるものとし、地域の防疫体制を確立することで、対外的な盆地畜産の安心・安全をPRし、担い手の育成確保及び生産意識の高揚につなげていく。			
	施策の現況と課題	農業者の高齢化とともに、農業を支える地域の担い手が不足し、集落営農については集落ごとの組織化・組織強化が停滞傾向にある。また、遊休農地が増加するとともに、耕作農地の集約化が十分図れておらず、作業効率が悪く生産性の低下を招いている。 本地区における営農構造は畜産が主軸であるため、畑地帯における飼料作物の作付割合が高く、高齢化により自作の園芸経営が減少している。本市の販売農家の4割を占める肉用牛生産農家においては、肉用繁殖牛の飼養頭数が減少し、和子牛出荷頭数も減少することが懸念されている。			
評価	経営拡大を目指す経営体への集積が進んでおり、地域の担い手農家が効率的な農業経営を図っている状況である。 緑肥とかん水、密植の効果により7.5トンの収量が確保出来たこと、早期出荷により単価の上乗せが出来たことにより農家所得の向上に寄与できる取組となった。今後も実演会等を実施し、大型散水器具の紹介、普及を図っていきたい。 繁殖業牛促進事業を模範としたことにより、優秀資源の地元保留が図れた。また、担い手農家を対象とした支援事業により、飼養頭数の増進・改良など担い手農家の経営規模拡大に繋がっている。口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザが終息した後、家畜農家や関係機関が一体となって、再発防止に取り組んできている。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
	「畜産のまち日本一」確立のため、H29年度全国和牛能力共進会での日本一獲得を目指した取り組みに対し積極的に支援する。				

指標名		指標に設定した理由					
①	認定農業者数(戸数)	実績で把握しやすいため					
②	通水地区における園芸品目の作付割合 →水利用申込み件数(H25以降)	作付割合は、水利用推進の指標となると考えていたが、H25からは直接把握できる水利用申込み件数を指標とする。(H24実績178戸)					
③	子牛出荷頭数 →共進会等での団体優勝獲得(H25以降)	実績で把握しやすいために指標としていたが、生産農家及び担い手が減少していることから、H25から数ではなく質に変更する。					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	戸数	1,134	1,134	1,134	1,134	1134戸(H22)
	実績値	戸数	1,134	1,103	1,097		認定農業者数(戸数)
	達成度	%	100%	97%	97%		
	目標値	%	(4,966t)	49%	55%	240戸	H24実績178戸
②	実績値	%	—	48.90%	56.40%		年間の水利用申込み件数
	達成度	%	—	100%	103%		
③	目標値	頭数	20,000	20,000	20,000		21753頭(H21.2)
	実績値	頭数	21,299	18,028	20,856		出荷頭数実績
	達成度	%	106%	90%	104%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	都城市農業振興地域整備計画特別管理事業	課名	農政課	
事業費(千円)	6,391	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	認定農業者フォローアップ活動強化事業	課名	農政課	
事業費(千円)	3,384	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	畑地かんがい営農推進事業	課名	農産園芸課	
事業費(千円)	953	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	地域需給システム体制強化事業 (新需給システム推進事業)	課名	農産園芸課	
事業費(千円)	1,187	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	県営経営体育成基盤整備事業(浮畑地区)	課名	農村整備課	
事業費(千円)	38,123	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 海北地区	課名	農村整備課	
事業費(千円)	18,584	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	優良乳用牛導入事業	課名	畜産課	
事業費(千円)	2,399	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	肉用肥育素牛購入資金貸付事業	課名	畜産課	
事業費(千円)	240,000	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	都城市繁殖素牛促進事業	課名	畜産課	
事業費(千円)	43,960	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	農業体質強化基盤整備促進事業都城地区 (県単独農道整備事業+新規)	課名	農村整備課	
事業費(千円)	63,000	評価	現状維持	施策への貢献度 高い

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名	食肉センター一般管理費		課名	畜産課
事業費(千円)	21,000	次年度予算(千円)	37,000	施策への貢献度 高い
評価	事業目的・手段の見直し	今後の展開の在り方	民間譲渡も視野に入れた食肉センターの在り方の見直し	
事務事業名	都城牛銘柄確立事業 ⇒H25～新規種雄牛肥育素牛導入事業		課名	畜産課
事業費(千円)	12,260	次年度予算(千円)	13,000	施策への貢献度 高い
評価	事業目的・手段の見直し	今後の展開の在り方	都城産の新規種雄牛産子を対象に導入助成を行い、地元保留の推進を図り、核肉成績データを収集することにより、新規種雄牛の産肉能力を早急に把握する。事業名も「新規種雄牛肥育素牛導入事業」へ変更する。	
事務事業名	家畜防疫日本一のまちづくり推進事業		課名	畜産課
事業費(千円)	18,500	次年度予算(千円)	21,500	施策への貢献度 高い
評価	統合・連携	今後の展開の在り方	家畜疾病予防に加え、畜産経営基盤の安定のため、堆肥舎整備等環境改善事業と連携した畜舎内外の環境改善を推進する。	

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	山之口総合支所	
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり	作成課名	産業振興課	
	基本施策	1	農業の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	地域が緊急に対応しなければならない課題、要望等に応じて早急に行う必要がある排水路の計画・整備、農道の計画・整備を推進し農業農村の振興と定住環境の改善に資する。				
	施策の現況と課題	山之口地区では、各地域の土地改良区が存在しないため、個々の受益者で維持管理を行っており受益者の高齢化が進み未整備水路・既設水路の老朽化により維持管理が困難な状況となり耕作意欲の低下及び耕作放棄地が増えつつあり水路整備の計画的な整備が求められる。 近年の大型機械の導入により、道路幅員も狭く、砂ぼこりによる作物の生育障害、生産物の荷傷みなど生産性の向上収益に支障を来している。				
評価	地元からの要望等を考慮しながら緊急性及び重要性を勘案しながら整備を進めており維持管理費の節減、安全性、利便性を確保でき概ね順調である。					
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	水路整備率	全体延長に対する整備済み延長の整備状況が把握できる。					
②	農道整備・農道舗装整備延長	全体延長に対する整備済み延長の整備状況が把握できる。					
③	農道台帳整備率	全体農道路線数に対する台帳整備済み状況が把握できる。					
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	m	46300	46300	46300	46300	水路総延長
	実績値	m	42827	43290	43505		
	達成度	%	92%	93%	94%		
②	目標値	m	72824	72824	72824	72824	農道総延長
	実績値	m	25809	26965	27188		
	達成度	%	35%	37%	37%		
③	目標値	路線	250	250	250	250	農道路線数
	実績値	路線	116	124	125		
	達成度	路線	46%	50%	50%		

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	市単独農地整備事業(農地整備関連)		課名	山之口_産業振興課
事業費(千円)	6,272	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	市単独農道整備事業(農道改良)		課名	山之口_産業振興課
事業費(千円)	2,882	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名	市単独農道整備事業(農道台帳)		課名	山之口_産業振興課
事業費(千円)	1,000	評価	現状維持	施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名			課名
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	高城総合支所	
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり	作成課名	産業振興課	
	基本施策	1	農業の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	老朽化、及び未整備の水路、未整備で狭小な農道及び狭小な圃場の整備・改良・改修を実施し、維持管理費の軽減、農作業の効率化、生産性の向上を図り、農家経営の安定に寄与する。				
	施策の現況と課題	農家の高齢化、機械化が進む現状において、農産物及び農産資機材の搬出入を容易にするための農道改良、老朽化及び未整備の水路のライニングによる法面崩壊の防止及び維持管理費の軽減、農地集積及び大区画化による営農労力の節減を図る。これにより、生産性の向上により、担い手の確保を促し、農業経営の安定に寄与する				
	評価	維持管理費の軽減、安全性、利便性を確保でき、営農労力の節減、生産性の向上による農業経営の安定を図り、担い手の確保を促す。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	工事進捗率(東水流地区)	県営経営体育成基盤整備事業は26年度完了を目標にしている。道路、水路、区画整理とすべての事業を行っているため工事の進捗率で整備の効果が判断できる。					
②	整備延長(農道)	市単独農道整備事業は、終期は未定であるため、29年度末を100%と仮定した場合、農道整備延長で工事の進捗状況及び整備の効果が判断できる。					
③	整備延長(用排水路)	県単独小規模排水、市単独農地整備事業は、終期は未定であるため、29年度末を100%と仮定した場合、用排水路の整備延長で工事の進捗及び整備の効果が判断できる。					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値		128,093	128,093	128,093	128,093	H22～H26 事業費計
	実績値		30,000	64,347	100,919		累計事業費
	達成度		23%	50%	79%		
②	目標値		2,400	2,400	2,400	2,400	H22～H29 整備計画延長計
	実績値		224	558	793		累計整備延長
	達成度		9%	23%	33%		
③	目標値		1,600	1,600	1,600	1,600	H22～H29 整備計画延長計
	実績値		190	326	580		累計整備延長
	達成度		12%	20%	36%		

施策を構成する主な事務事業			
事務事業名	市単独農地整備事業(農地整備関連 高城地区)	課名	産業振興課
事業費(千円)	5,500	評価	現状維持
			施策への貢献度
			高い
事務事業名	県営経営体育成基盤整備事業(東水流地区)	課名	産業振興課
事業費(千円)	36,572	評価	現状維持
			施策への貢献度
			高い
事務事業名	市単独農道整備事業(農道改良 高城地区)	課名	産業振興課
事業費(千円)	4,822	評価	現状維持
			施策への貢献度
			高い
事務事業名	県単独土地改良事業(小規模排水)	課名	産業振興課
事業費(千円)	1,950	評価	現状維持
			施策への貢献度
			高い
事務事業名		課名	
事業費(千円)		評価	
			施策への貢献度
事務事業名		課名	
事業費(千円)		評価	
			施策への貢献度
事務事業名		課名	
事業費(千円)		評価	
			施策への貢献度
事務事業名		課名	
事業費(千円)		評価	
			施策への貢献度
事務事業名		課名	
事業費(千円)		評価	
			施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業			
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		
事務事業名		課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度
評価	今後の展開の在り方		

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	山田総合支所	
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり	作成課名	産業振興課	
	基本施策	1	農業の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	農業用施設の老朽化や多発する集中豪雨・台風時の維持管理に苦慮しているため、施設の維持管理の適正化及び維持管理に係る労力の低減を目的とし、修繕等による整備を実施する。				
	施策の現況と課題	農業者の高齢化・後継者不足・多発する集中豪雨・台風による被害及び農業用施設の老朽化により、維持管理の行届かない農業用施設(用排水路・道路等)が増加しており、営農に支障を来している。				
評価	農業用施設の機能回復は、農業生産基盤の整備・国土保全に繋がるため本事業の効果は多大である。					
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					
施策展開の改善点等						

指標名		指標に設定した理由					
①	修繕等の要望に対する実施率	充足率を端的に表現できる					
	②						
	③						
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	件	10	10	10	10	予想される修繕等の要望数
	実績値	件	6	8	20		
	達成度		60%	80%	200%		
②	目標値						
	実績値						
	達成度						
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	市単独農地整備事業(排水路改良)		課名	山田 産業振興課	
事業費(千円)	2,453	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	市単独農道整備事業(道路改良)		課名	山田 産業振興課	
事業費(千円)	2,222	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部署等名	高崎総合支所	
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり	作成課名	産業振興課	
	基本施策	1	農業の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	生産者(農家)の高齢化・担い手不足により耕作放棄地が増大傾向にある。 市単独農道整備事業については、耕作意欲が高い地域の中で補助事業要件に満たない農道についても、農業機械の大型化等に対応していく必要がある。そのため、国県補助要件未達路線の農道を舗装し、農作業の業約及び優良農地の形成と伴に今後起こりうる耕作放棄地の解消を図る。 市単独農地整備事業については、用・排水路の施設の老朽化等に伴う修繕を行うことにより、維持管理の利便性や簡易性及び安全性の向上を図る。 市単独農道整備事業については、補助事業要件未達地(受益面積・施工延長等)かつ、耕作意欲が高い地区であり、受益面積が2戸以上が条件となる。また、幅幅に伴う用地の確保については土地の寄付により整備可能な路線を優先的に整備しており、相続等により市外在住の方が増加しているため、土地の寄付による整備が困難な路線も出てきている。 市単独農地整備事業については、修繕箇所の依頼があった地区を実施しているが、施設の老朽化が進んでいるため修繕箇所が増加傾向にある。また、近年はゲリラ豪雨と呼ばれる短時間に集中した雨が降る。市単独農道整備事業については、道路幅員3.0mを確保した改良舗装(舗装幅員2.5m)を実施し、利便性、安全性の向上が図れている。 市単独農地整備事業については、修繕要望のあった個所を適切に実施しているため、維持管理の利便性や簡易性及び安全性の向上が図れている。				
	評価	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				
施策展開の改善点等	市単独農道整備事業については、未整備路線がまだ多く存在しており、このような路線は大型農業機械の搬入が困難であったり、耕作の利便性が高くはないため、整備済み路線より耕作放棄地が存在しやすくなっている。 このため、早い段階で整備路線を増やし、耕作放棄地の解消を図る必要がある。 市単独農地整備事業については、施設の老朽化が進んでいる個所が年々増加してくるため、修繕箇所の早期発見により事業費の軽減を図るとともに、ゲリラ豪雨による被害も最小限に抑える工夫が必要である。					

指標名		指標に設定した理由					
①	舗装整備の実施率	全体延長に対する舗装整備済み延長を出すことで、整備状況が把握できる。					
②	要望に対する実施率	充足率を端的に把握できる。					
③							
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
施策指標	目標値	m	244,044	244,044	244,044	244,044	
	実績値	m	128,664	129,439	131,041		
	達成度		53%	53%	54%		
	目標値	件	10	15	15	75	
	実績値	件	13	15	17		
	達成度		130%	100%	113%		
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	市単独農道整備事業(高崎地区)		課名	高崎産業振興課
事業費(千円)	18,551	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名	市単独農地整備事業(農地整備関連)		課名	高崎産業振興課
事業費(千円)	3,422	評価	現状維持	施策への貢献度
				高い
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度
事務事業名			課名	
事業費(千円)		評価		施策への貢献度

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」	部局等名	環境森林部
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり		
	基本施策	2	林業の振興	作成課名	森林保全課
	施策の目的 (取り組みの方向性)	本市の人工林面積の80%以上が標準伐齢期に達し、今後、木材供給の増加が見込まれるため、林道整備や高性能林業機械の導入などの基盤整備や、林産物の生産振興など林業の生産性の向上を図ることにより、林業の振興に寄与するとともに、林業の担い手の確保に努める。 また、里山の保全など公益機能に重点を置いた森林資源の確保を図るため、森林の適正な整備や保全に努める。			
	施策の現況と課題	林業は、長引く木材価格の低迷による森林所有者の経営意欲の低下や林業就業者の高齢化・減少等により厳しい状況であることから、林業担い手の中心的存在である都城森林組合の経営安定化に必要な資金を貸し付け、林業振興及び担い手の育成を図る必要がある。また、作業路網の整備により作業コストの低減、生産性の向上等を図り、さらに木材処理施設の整備により、より一層の木材製品の高品質化、安定供給が必要となる。			
評価	作業路網等の基盤整備及び林産物の供給体制を継続して整備し、併せて、適正な森林の整備や保全を実施していくことにより、安定した林業の振興に繋がっていると評価できる。なお、平成24年度は、近年にない木材価格の低迷により木材の出荷調整が行われたため、木材市場の素材取扱量については、目標値を下回っている。				
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 概ね順調である <input type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない				

指標名		指標に設定した理由					
①	林業従事者数	林業者の福利厚生等を充実させることで、林業従事者の確保が図られたかを把握できる。					
②	森林路網整備率	森林の適正な維持管理や作業効率が改善された路線の整備率を把握するため。(作業路網設計画延長に対する整備済延長)					
③	木材市場素材取扱量	間伐材等の森林整備と地域材の安定供給体制の整備により、木材の安定した確保ができていくか把握できる。					
	目標値と実績値	単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値	人	268	268	268	268	産別比率による林業離れと新規就業者数を(仮)可算とみて、現状維持とする。
	実績値	人	268	268	268		H24年国勢調査による林業従事者数 H24についてはH17年国勢調査の林業従事者数
	達成度		100%	100%	100%		実績値/目標値
②	目標値	m	2,700	2,700	2,700	2,700	
	実績値	m	1,000	1,363	1,723		
	達成度		37%	50%	64%		
③	目標値	m	310,000	315,000	320,000	350,000	県の素材生産量の目標を参考
	実績値	m	329,000	326,000	290,000		市内3市場の取扱量実績
	達成度		106%	103%	91%		実績値/目標値

施策を構成する主な事務事業				
事務事業名	森林組合振興貸付金		課名	森林保全課
事業費(千円)	40,000	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	林業関係各種団体活動助成事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	454	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	広葉樹等植栽事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	2,900	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	林業振興各種負担金等		課名	森林保全課
事業費(千円)	465	評価	現状維持	施策への貢献度 普通
事務事業名	林業総合センター管理費		課名	森林保全課
事業費(千円)	1,764	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	森林整備担い手パイロット事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	1,404	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	林道維持管理事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	5,173	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	林道網総合整備事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	1,609	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	美しい森林づくり基盤整備交付金事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	983	評価	現状維持	施策への貢献度 高い
事務事業名	森林整備加速化・林業再生事業		課名	森林保全課
事業費(千円)	199,705	評価	現状維持	施策への貢献度 高い

手数の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度		
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度		
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)	施策への貢献度		
評価	今後の展開の在り方			

平成25年度 施策評価

施策の内容	基本理念	4	「活力あるまち」		部署等名	商工部
	基本方針	1	魅力の創造とわきたつ産業のまちづくり		作成課名	商業観光課
	基本施策	3	商業の振興			
	施策の目的 (取り組みの方向性)	地域住民や消費者のニーズに対応できる地域商店街として、各商工団体とともに地域の特性を活かした街並みと賑わいづくりを進め、地域コミュニティの交流空間として再生を図る。中心市街地では、コンパクトで賑わいあふれるまちを目指して、事業者や商工団体等と連携を図りながら、「まちなか活性化プラン」に基づく各事業を実施するとともに、市民交流の場となるまちなかの都市機能を活用して空店舗対策、創業者支援、魅力ある個店づくり、まちなかの賑わいづくりに取り組む。中心市街地の大型商業施設の跡地再生に向けた民間の取組みには、公共性・公益性が認められる範囲で必要な支援を行う。				
	施策の現況と課題	中心市街地では、小売販売額や歩行者通行量など活性化を示す指標が低迷する中、大型商業施設の閉店により「まちなか活性化プラン」の事業実施に影響が出ている。今後は、活性化の推進役となる民間団体の発掘と育成とともに、公共資源を活用したソフト事業と都市機能の連携、地域コミュニティ機能の創出、商店街の魅力向上、居住環境の向上等を目指す事業の推進が必要である。 また、大型商業施設の跡地再生については、跡地を取得した株式会社ハートシティ都城と連携しながら、同社が策定する再生計画を精査して必要な支援を実施しなければならない。				
評価	大型商業施設の閉店等による影響がある中、商店街振興のイベント開催を支援したが、年間20回に減少した。チャレンジショップでは4事業者が出店し、そのうち1事業者が市内で開業した。また、空店舗対策事業では5件が出店した。なお、「まちなか活性化プラン」事業では、レンタルサイクル支援事業やまちなか起業支援事業、フロンティアイベント開催を支援し、中心市街地連携の契機を創出できたことは商店街活性化事業の可能性を見出すことができた。					
施策展開の改善点等	<input type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 概ね順調である <input checked="" type="radio"/> 進んでいるが順調とは言えない <input type="radio"/> 進んでいない					

指標名		指標に設定した理由					
①	商店街振興イベント開催回数	イベントを主催する事業者や各商店街など民間の活力を示す数値					
②	中心市街地の空き店舗率	まちなか活性化プランの成果として、まちの魅力向上を示す数値					
③							
目標値と実績値		単位	H22	H23	H24	目標値(H29)	参考となる数値等
①	目標値		30	31	25	30	30
	実績値		30	22	20		部マニフェスト 目標数値
	達成度		100%	71%	80%		平成25年度
②	目標値		20	20	20	17.7	17.7
	実績値		25.5	24.1	21.8		まちなか活性化 プラン目標数値
	達成度		78%	83%	92%		平成27年度
③	目標値						
	実績値						
	達成度						

施策を構成する主な事務事業					
事務事業名	まちなか活性化プラン事業		課名	商業観光課	
事業費(千円)	1,219	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	ウエルネス交流プラザ等管理運営費		課名	商業観光課	
事業費(千円)	108,276	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名	チャレンジショップ及び活性化広場管理運営費		課名	商業観光課	
事業費(千円)	1,422	評価	現状維持	施策への貢献度	普通
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	
事務事業名			課名		
事業費(千円)		評価		施策への貢献度	

手段の見直しや改善の検討を行う事務事業				
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			
事務事業名			課名	
事業費(千円)	次年度予算(千円)		施策への貢献度	
評価	今後の展開の在り方			

